

(令和7年1月31日発表)

令和6年度かにゅゼミ 報告書の公開

◆アピールポイント	○静岡市は、「2030年までの温室効果ガス排出量 51%削減」の目標達成に向けて、環境局若手職員が新たな視点で考える「かにゅゼミ」を6月から実施してきました。 ○令和6年度かにゅゼミでの検討内容や最終提言について報告書（別紙資料）にまとめました。 ○最終提言として、静岡市内でカーボンニュートラルに資するビジネスを展開するためには、事業者に対する「インセンティブ」が必要であり、「実現性や普及可能性の高い新しいカーボンクレジット創出モデルを作る実証事業を行うこと」としました。
◆内容など	【実施の背景】 静岡市が目指している温室効果ガス排出削減目標の実現には、市民や事業者の理解、行動変容が欠かせないため、環境意識が高く、デジタルネイティブで情報発信力の高い若手環境局職員を中心に、大学生も交え、新たな視点でカーボンニュートラルについて考える機会が必要と考え、かにゅゼミを実施してきました。 【活動メンバー】 環境局若手職員 13名、大学生 5名 【活動実績】 第1回 かにゅゼミ 令和6年6月10日(月) ・交通部門、家庭部門におけるカーボンニュートラル対策について 第2回 かにゅゼミ 令和6年7月11日(木) ・テーマごとのグループワーク 第3回 かにゅゼミ 令和6年9月10日(火) ・テーマごとのグループワーク+中間発表 ・大学生とのディスカッション 【報告書の概要】（報告書の詳細はHPからご確認ください。） ・「ドローン普及促進」「CO₂削減技術研究開発」「カーボンニュートラル認証店制度」に絞り、論点整理を行いました。 https://www.city.shizuoka.lg.jp/s2835/s012257.html ※来年度も引き続き検討を行っていきます。

別紙資料 有 ・ 

【問合せ】GX推進課（静岡庁舎13階）

担当 佐野、西角、福田

電話 054-221-1306